

宮下しようじ



宮下しようじの政治信条

政治に大切なことは、
行動力です。

『行動なき者に成功なし』
いわなければ、ならないこと
やらなければならぬことを
勇気をもって、行つてきました。

仕事をすれば、批判があつて当然
何もやうなければ、声はでない。
事なれば主義が一番いけない。
私はふるさとを愛し、ふるさとで
恩返しをします。

宮下しようじの行動計画

まちづくりは、 私の活動の原点です

①市民が主人公の活気あるまち
づくりに努めます。

②安心して暮らせる防災に強い
まちづくりに努めます。

③保育園・小学校・中学校の
施設整備に努めます。

④健幸都市上田の実現に努めます。
⑤道路、水路などの生活環境
整備に努めます。

⑥企業誘致を図り、雇用の促進
に努めます。

⑦農産物の地産地消を図り、
農業の振興に努めます。

⑧長野国体に向けて上田市ス
ポーツ都市宣言に努めます。



【行動1】環境活動について

(1)家庭等からのゴミ処理を行う焼却施設は老朽化が進み、年間で延命措置費が4億円を超えています。市は最重要課題と位置付けましたが、進展がありませんでした。このため市議会において14回にわたり①市長の行動力②専門家の登用③地域振興策④清浄園機能移転先の南部終末処理場の課題等について提案型の質問を行いました。現在、建設に必須となっている環境影響評価が令和6年前半まで行われます。

【行動3】安全なまちづくりについて

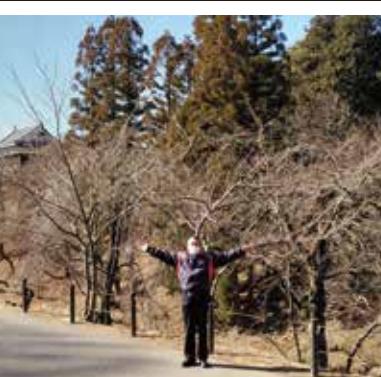
(1)上田市太陽光発電設備について県内初の条例制定を提案し、地元説明会においては、災害の無い安全な施工を求めて活動しています。

(2)豪雨により、毎年床下浸水が発生しているため、城下地区排水路対策の要望を行い、諏訪形・中村・御所地域の3か所に大規模調整池の設置が決まりました。現在、諏訪形金窓寺川調整池の工事が行われています。

(3)小牧の城の沢、諏訪形の金窓寺川等に「土止め工」を設置して、土石流被害防止のための工事が実施されました。

強工事が実施されました。

(2)豪雨により、毎年床下浸水が発生しているため、城下地区排水路対策の要望を行い、諏訪形・中村・御所地域の3か所に大規模調整池の設置が決まりました。現在、諏訪形金窓寺川調整池の工事が行われています。



【行動5】安全な生活環境について

(1)中村自治会の道路沿いの危険家屋の解体を要望し、11月に市内で一番危険な家屋の撤去が行われました。早速園児、児童、生徒達から安心との声をいただきました。

(2)県道須川線（上田塩川線）の道路拡幅を要望し、順次工事が行われています。

(3)旧上田市内で初の防災計画（城下地区）の策定に協力しました。



東山（朝日ヶ丘）太陽光発電設備設置地元説明会で進行役のしようじ議員

【行動4】上田市のシンボル 上田城の復元について

(1)一の丸武者だまりの復元について、整備に向けてその前提となる、旧市民会館解体設計がスタートしました。

(2)本丸櫓復元について
市では文化庁と復元許可に向けて資料調査を行い協議を進めています。

しようじ議員尽力の 「上田市老朽危険家屋解体事業補助金」を 活用した中村自治会の事例



解体後



解体中



解体前



ふるさとを愛し ふるさとに恩返し

私を育ててくれた
母なる大河 千曲川に恩返し！

①清流千曲川洗濯大作戦を 進める会

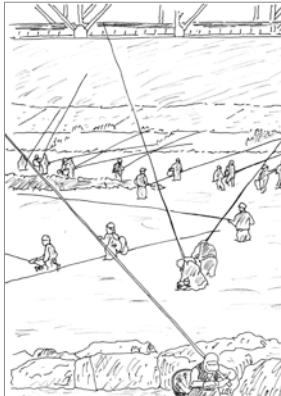
◎台風19号災害に覆われた河川
敷の清掃活動を提案し・実施
されました。

令和元年10月・台風の影響によ
り千曲川はゴミの山と化す。

令和2年2月23日・「清流千
曲川洗濯大作戦を進める会」に
61団体100人が参加してスタート。

令和3年3月まで・大屋橋から
下塩尻まで漁協、自治会、諸
団体、上田西高運動部、ボラ
ンティア等大勢の皆さんのご協
力により終了。

(会長は土屋陽一 上田市長)



メッセージ：「戦後まもなく坂
城町で生まれ、千曲川で遊んで
育つた私は宮下議員と共にこの
事態を憂慮し、かつての豊かな
千曲川を取り戻そうと意気投合
しました。以来3年間、宮下議員
の情熱と行動力により、『千曲川
の恵みを取り戻す会』を発足さ
せることができました。

宮下議員のご努力に感謝す
ると共に、この地域が一層活性
化することを願っております。」

◆中村浩志信大名誉教授からの
メッセージ：「戦後まもなく坂
城町で生まれ、千曲川で遊んで
育つた私は宮下議員と共にこの
事態を憂慮し、かつての豊かな
千曲川を取り戻そうと意気投合
しました。以来3年間、宮下議員
の情熱と行動力により、『千曲川
の恵みを取り戻す会』を発足さ
せることができました。

②千曲川の恵みを取り戻す会

◎平成30年8月26日の信毎朝刊
「外来魚コクチバス越冬場所か
ら特定なら一気に駆除も」の
記事を見て、子供の頃の鮎や
ハヤのいる川を取り戻したい
との思いからチャレンジして
います。

・平成31年4月・上田市議会内水
面部会(宮下部会長)が、第1
回千曲川の恵みを取り戻す講演
会を開催。

(講師：中村浩志信大名誉教授)

・令和4年1月・千曲川の恵みを
取り戻す会発足。(3市1町、
2漁協等)・オンラインで開催。
(会長は土屋陽一 上田市長)

◆中村浩志信大名誉教授からの
メッセージ：「戦後まもなく坂
城町で生まれ、千曲川で遊んで
育つた私は宮下議員と共にこの
事態を憂慮し、かつての豊かな
千曲川を取り戻そうと意気投合
しました。以来3年間、宮下議員
の情熱と行動力により、『千曲川
の恵みを取り戻す会』を発足さ
せることができました。

宮下議員のご努力に感謝す
ると共に、この地域が一層活性
化することを願っております。」

④千曲川河川敷 グラウンドの復旧

◎明るい笑顔と歓声がこだまする
スポーツ活動拠点の早期復旧
を要望しました。

・千曲川諏訪形堤防復旧工事終
了後、諏訪形グラウンドでは復
旧に着手、本年4月上旬使用に
向けて整備が行われています。

地元のまちづくり協議会メンバー
の招集やボランティアの募集、上
田市へのゴミ袋や片づけの手配及
び相続人代表への連絡をしていた
だき、非常にスムーズに環境改善
が図られました。

昨年、宮下市議にお会いした際、
たまたま近隣空き家の樹木繁茂、
大量の放置ゴミの話になり、市議
は早速、状況を確認し、改善を
検討して下さいました。

宮下市議には、片づけに際し、

地元のまちづくり協議会メンバー
の招集やボランティアの募集、上
田市へのゴミ袋や片づけの手配及
び相続人代表への連絡をしていた
だき、非常にスムーズに環境改善
が図られました。

実家の父も生前は、千曲川でよく
鮎釣りをしていました。「お昼だよ」
と呼びに行った時、足元から垣間見た
千曲川には、大きく綺麗な沢山の鮎

が泳いでいたことを思い出します。

これらの活動も応援団皆様のご理
解とご協力の賜と心より感謝申し上
げます。

地元のまちづくり協議会メンバー
の招集やボランティアの募集、上
田市へのゴミ袋や片づけの手配及
び相続人代表への連絡をしていた
だき、非常にスムーズに環境改善
が図られました。

このように、空き家、ゴミ屋敷、
相続人問題など、地域の抱える
社会問題を、真剣に取り組んでい
ただき感謝致します。

そして、宮下市議が尽力し立ち上
げた「諏訪形まちづくり協議会」は、
行政に頼るだけではない「地域で
生きる」とは地域で」の考えのもと地
元住民が迅速に地元の環境を改善
するための組織で、今回、この組織
の力を痛感し、これからも大いに活
動していくことを期待します。

こうした中で宮下議員は、すぐ
動いてくれると評判が高かったの
でお力を借りることにしまし
た。何回も行われた市との会議で
はお忙しい中、地元の議員として
参加していただき、自治会に配慮
した発言を行って頂きました。役

員には広い視野で的確に情勢も
語つてくれました。自治会が分裂
せず、受け入れに合意し、地域
振興が進み始めたのは、宮下議員
の功績が大きいです。ありがとうございます。

環境活動については、年間修繕費
が4億円もかかっているゴミ焼却施
設について、一期から一貫して市議
会で提案型の質問を14回にわたり
行っています。そしてようやく24年
目にして、この最重要課題が大きく
動き始めています。

夫は、いわなければならないことを、一期
やらなければならぬことを、一期
二期とも全力で行なってきました。

こうした議員活動にとって必要なこ
とは健康です。免疫力を高めて元気に
行動して欲しいといつも思っています。

夫の朝食に欠かせない食品は「もずく」
です。疲れ気味かな?と感じた時は、
もちろん、「どろろ汁」です。

引き続き、「ふるさとうえだに恩返
し」ができるよう、議員宮下しようと
を応援して参ります。

空き家の迷惑ごみの 撤去について

諏訪形自演会 細川 信

「ふるさとを愛し
ふるさとに恩返しをします」

夫、宮下しようじのこの政治信条
は、不安な2年間のコロナ禍でも搖る
ぎませんでした。例えば、2度延期
になりましたが、台風19号による千
曲川ゴミ除去活動の「千曲川洗濯大
作戦」鮎釣りのできる千曲川を取り戻
す会の設立活動等です。

夫、宮下しようじのこの政治信条
は、不安な2年間のコロナ禍でも搖る
ぎませんでした。例えば、2度延期
になりましたが、台風19号による千
曲川ゴミ除去活動の「千曲川洗濯大
作戦」鮎釣りのできる千曲川を取り戻
す会の設立活動等です。